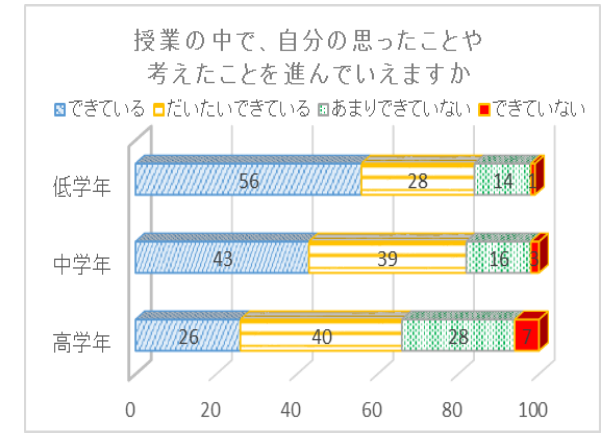
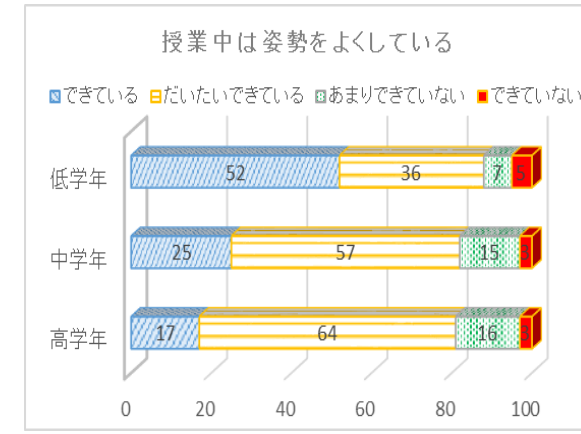
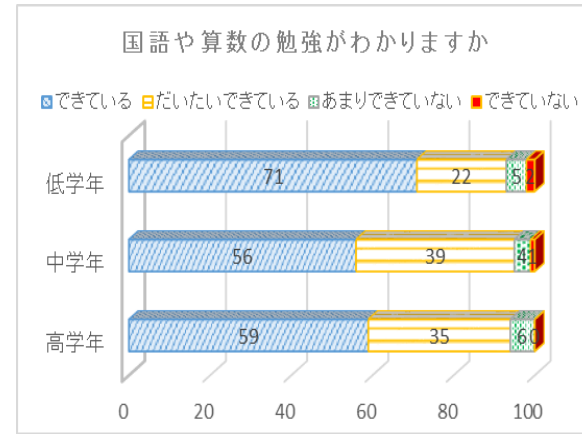
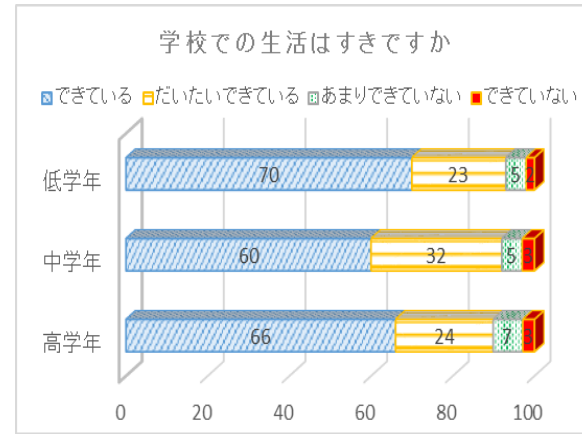
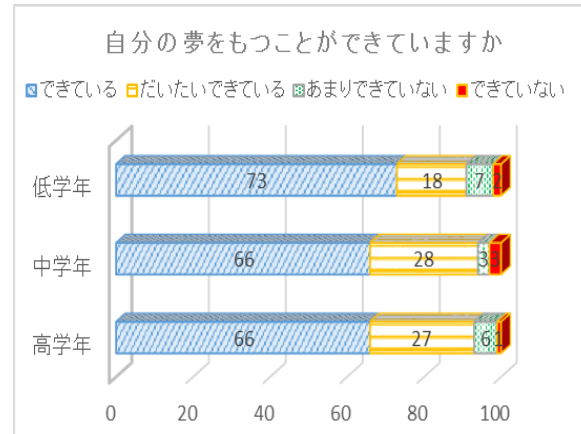




本年度は7月に実施した1回目の児童アンケートをもとに、幡羅小学校の児童の姿を分析しました。調査項目は、これまで実施している各種アンケートをもとに設定しています。アンケート項目で肯定的な評価（プラス評価）の全体平均は90.8%（前年同期91.5%）でした。20項目中、肯定的評価が90%以上のものは7項目で、そのうち2項目は95%以上でした。

「花いっぱい」笑顔とありがとう

があふれる幡羅小学校



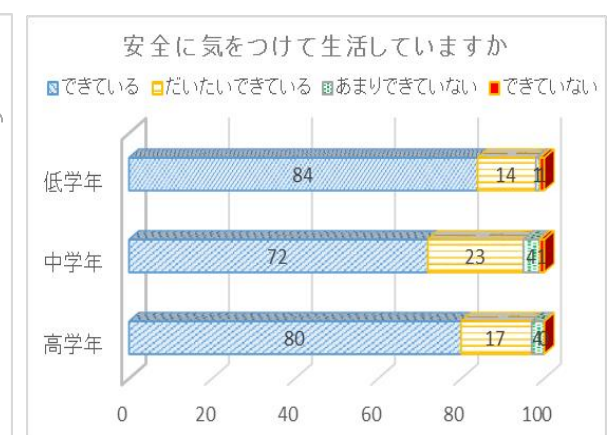
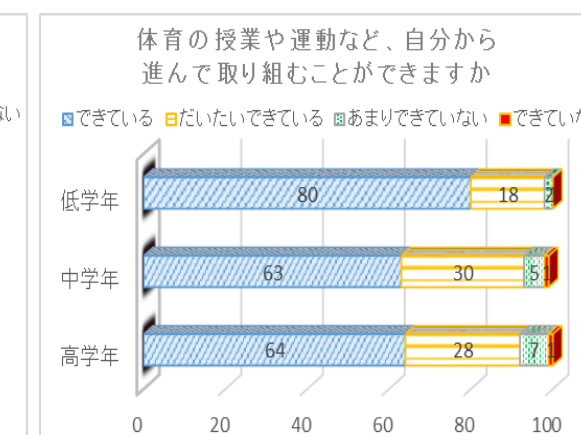
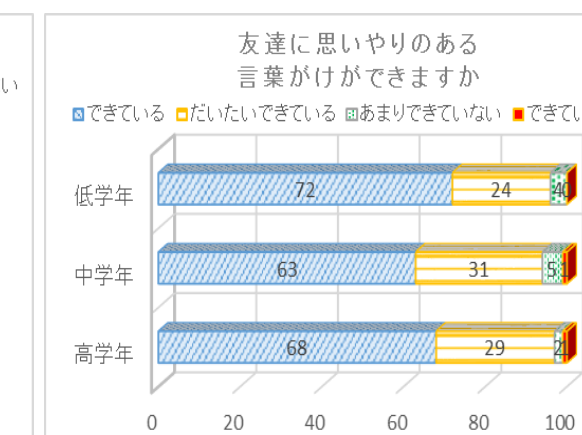
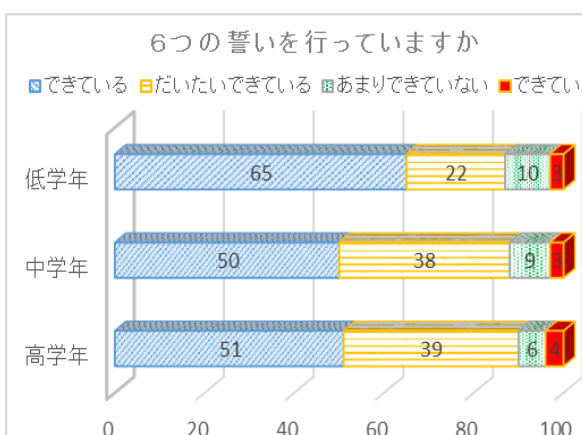
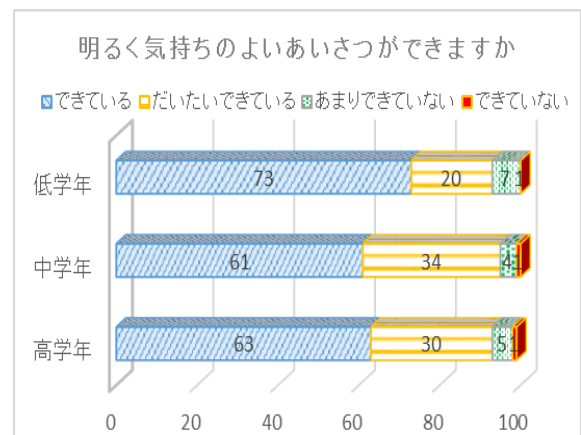
「自分の夢をもつことができます」と肯定的評価をしている児童が92%でした。（昨年同期90%）全児童が肯定的評価となるよう、今後も夢をもつことや夢に向かって前向きに生活することなど、キャリア教育を充実させていきます。

全体では93%の児童が学校での生活が好きだと答えています。（昨年同期95%）コロナ禍の影響も考えられます。否定的評価の子供たちが一人でも多く前向きに捉えられるよう、また、学校生活がより充実するような教育活動を実施していきます。

肯定的な評価が95%でした。（昨年同期93%）タブレットを効果的に活用したり、学校研究である国語の授業をより充実したりして、学習内容が確実に定着するように丁寧に指導していきます。

授業中に姿勢をよくしていると肯定的に答えた児童は84%です。（昨年同期89%）朝の会などで腰骨を立てる時間を作るなど、姿勢を整える取組を継続していきます。姿勢を良くすると脳へ酸素がいきわたり、学習への良い効果も期待されています。

自分の意見を言えるかどうかについて肯定的に答える児童は77%（昨年同期78%）です。学年を経るごとに数値が下がっていく傾向にあります。自分の意見を言えるような授業の工夫や話しやすい学級づくりをしていきます。



肯定的な評価94%です。（昨年同期92%）代表委員会であいさつ運動を行うなど意識が高まっています。朝の登校や帰りの下校でも、地域の交通ボランティアの方や旗振り当番の方にも気持ちのよいあいさつをすることが課題です。ご家庭でもご協力をお願いします。

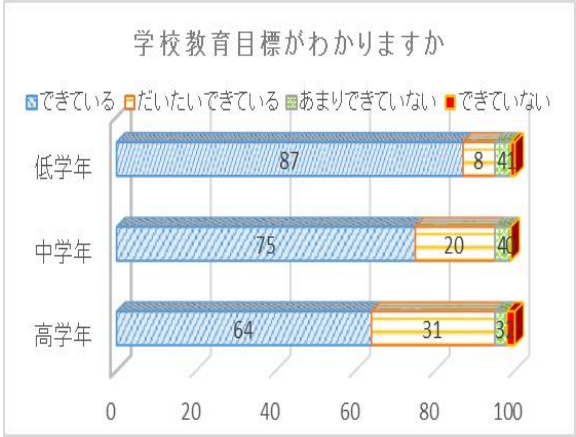
肯定的な評価は88%（昨年同期88%）となっています。くつそろえは、学校でほとんどの児童ができるようになっています。家庭ではいかがでしょうか。引き続き、深谷の子6つの誓い（夢・体験・毎日勉強・あいさつ・くつそろえ・心のこもった言葉）について、ご家庭でもご協力をお願いします。

肯定的な評価は96%です。（昨年同期94%）放送による人権集会や道徳授業などを充実させ、思いやりのある言葉について考える機会をつくってきました。これからも、言葉を大切にして、居心地の良い学級・学校づくりを進めていきます。

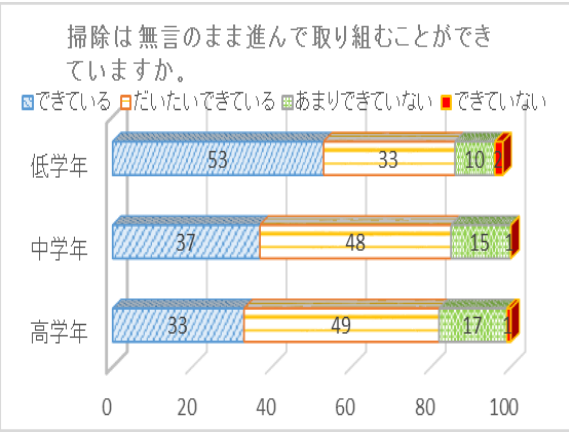
肯定的な評価は94%です。（昨年同期93%）コロナ禍ということもあり、全体での運動の機会は減っていますが、パワーアップタイムを分散して実施するなど運動の機会の確保を工夫して行っています。できることを考えながら体力向上を進めていきます。

肯定的な評価は97%でアンケート結果の中でも高い値となっています。（昨年同期96%）児童の意識の高さが伺えます。安全は命にも関わることで、安全教育を充実させ、一人一人が安全について考え、100%を目指したいと考えています。

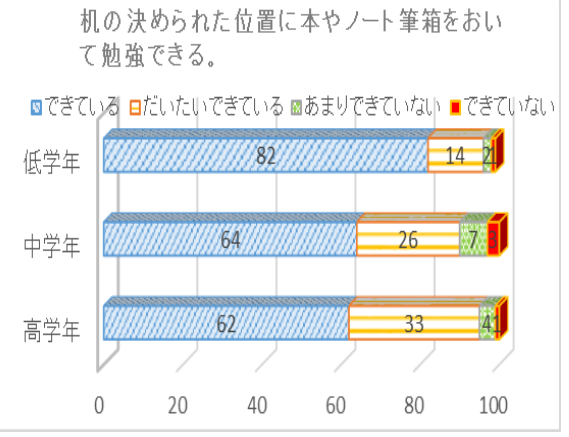




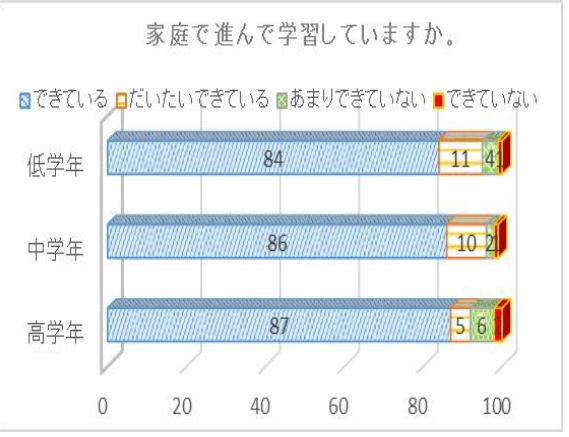
全体での肯定的な評価86%です。幡羅小学校の学校教育目標は、「やさしく かしく たくましく」です。教室の前方に掲示してあります。学校教育目標の具現化を図るためにも、全児童に学校教育目標をわかるようにしていきます。



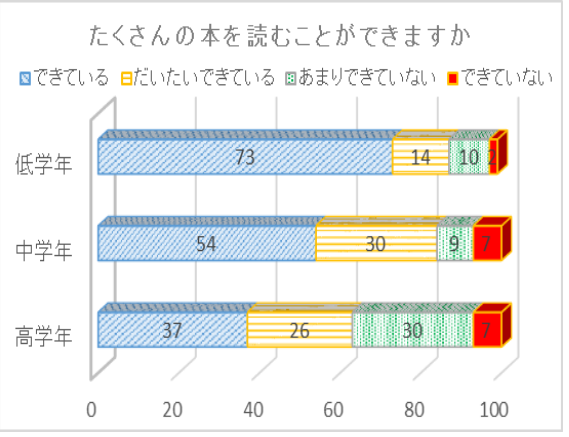
全体での肯定的な評価85%です。幡羅小では清掃の時間に「無言清掃」を実施しています。「清掃は心磨き」身支度を整えて時間いっぱい黙って清掃することで、集中する力や自ら行動できる力を育てていきます。



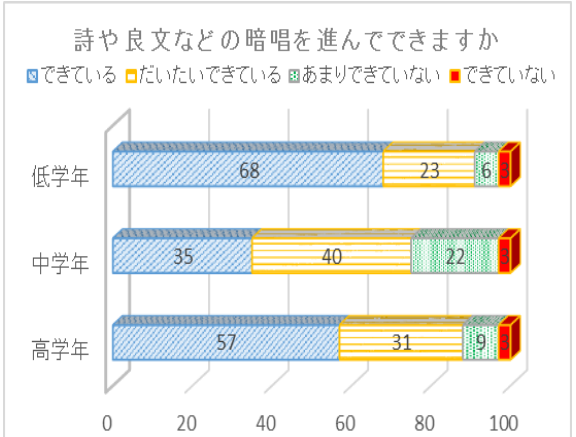
全体での肯定的な評価94%です。学習に集中するためにも、机上の整理整頓はとても大切です。児童のほとんどが、授業中決められた位置に本やノート筆箱をおいて学習に取り組むことができます。素晴らしいです。



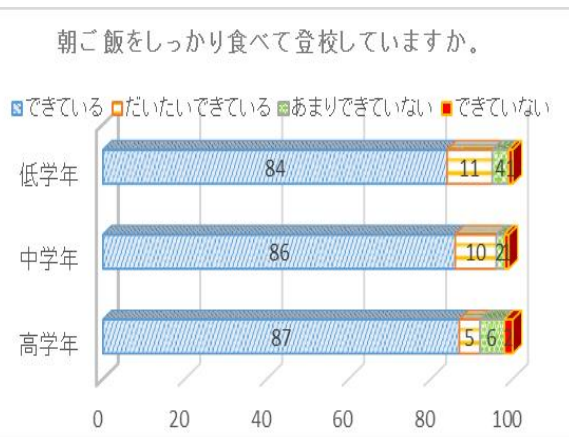
全体での肯定的な評価92%です。「できている」の数値もいずれの学年においても80%を超えています。学校で学んだことを家庭で復習したり振り返ったりすることができていることが伺えます。今後も、家庭学習に取り組んでいきましょう。



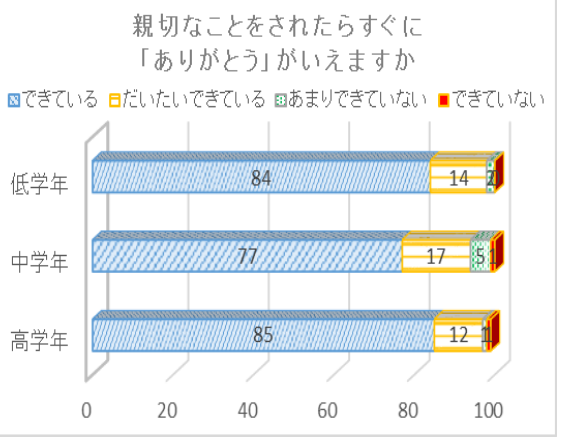
全体での肯定的な評価78%でした。読書は、知識を豊かにします。他の項目と比べると、数値が全体に低くなっています。本年度1学期の図書室で貸し出した平均冊数は一人当たり19.1冊です。読書活動を増やす取組を工夫していきます。



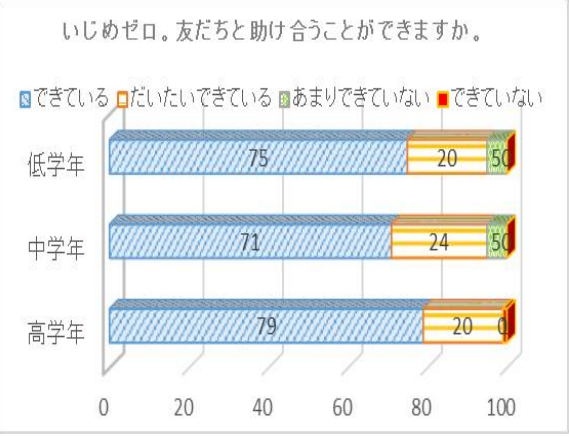
全体での肯定的な評価85%です。幡羅小では、朝の会で詩の暗唱に取り組んでいます。月ごとに詩の内容が変わります。詩が一人で暗唱できるようになると、担任の先生や校長先生に聞いてもらっています。



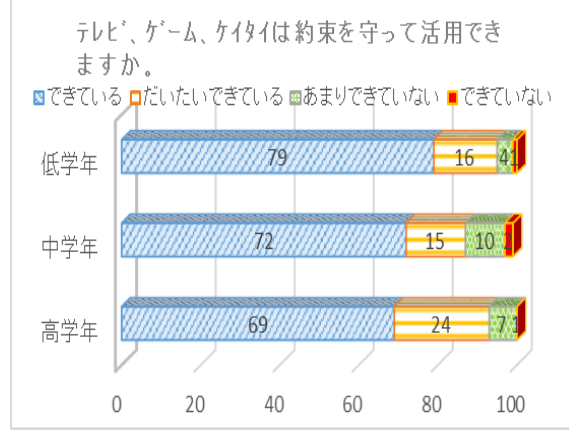
全体での肯定的な評価94%です。朝ご飯を食べて登校することは、学校での学習に取り組むためにとても大切なことです。100%の児童が朝ご飯を食べて登校することができるよう、これからも学校で働きかけていきます。ご家庭でもご協力ください。



全体での肯定的な評価96%です。数値からもわかるように、ほとんどの児童が親切なことをされたら「ありがとう」と言うことができます。これからも「ありがとう」が学校中にあふれるようにしていきます。



肯定的な評価96%です。結果からもわかる通り高い数値となっています。いじめはあってはいけないことです。学校では、定期的にアンケートをとったり、年度当初に「幡羅小いじめ防止基本方針」を確認したりして、「いじめゼロ」を目指しています。



全体での肯定的な評価92%です。高い数値となっていますが、インターネットについては、今一度確認をしていただきたいです。改めてご家庭でも「安心ふっかネット」等を参考に各家庭でのルールの設定もよろしくお願いします。